



(3学期は1・2年のみですが) 来週、授業参観・学年懇談会を開催する予定です。

昨年度は、幾度となく「コロナ」対応のため、授業参観・学年懇談会の中止を余儀なくされてきました。昨今も季節性インフルエンザの流行が気になるところですが、来週【2/22(木)】今年度最後の授業参観・学年懇談会を開催する予定です。ただ、今回は、1・2年の授業参観・学年懇談会とします。3年は、高校受験真っただ中であるため、開催できかねます。なにとぞ、ご容赦ください。

授業を通じてお子様の成長を肌で感じ取っていただくため、また、ご家庭との連携を深めるため、ご足労をおかけいたします。

【2/22(木)】	(1) 授業参観	1年	13:40~14:30	教科【1-1 数学/1-2 社会】	各教室にて
		2年	13:40~14:30	進路学習発表	各教室にて
	(2) 学年懇談会		14:55~15:55	1年=1-1 教室にて	2年=2-1 教室にて

学校から案内文書を配付していますので、今一度、ご確認ください。どうぞ、万障繰り合わせの上、ご来場をお待ちしております

メディアコントロールも意識した「健康チャレンジウィーク」は終了しましたが。

期末テスト前に「健康チャレンジウィーク」と称して、メディアコントロールに関するもののほか、早寝早起き朝ご飯に関するものなど、「健康」を意識した家庭生活とするための取組を実施していました。先週実施分を含め、年3回の取組です。

今回は、メディアコントロールについて、主として記述していきます。

数年前の学校だよりで、ゲーム依存について、特集記事を掲載しました。その抜粋です。

学校の成績低下や本人の怠惰な生活が続くと、家庭でも問題だと気づきます。当然、親としてはゲームの影響が大きいのと考えて、ゲーム機やスマホを取り上げてやめさせようとし、中には「小学生のころは注意に従っていたのに中学生になると暴言をはいたりする」と聞きます。やがては家族関係が悪化してしまうことにもなりかねません。家族関係の悪化はコミュニケーションを不良します。本人は、家族からも学校からも孤立していくため、ますますゲームの中に人間関係の居場所を求めて、どんどんと依存を深めていくと考えられています。

この時はゲームを例示しましたが、スマホの過剰な使用でも同様です。現在は「ゲーム依存」と同じぐらい「スマホ依存」という言葉も新聞でよく目にするようになりました。テスト前の時期だからこそ、心と体を守る「健康」の視点で生活習慣を見直す契機にしてほしいと思います。

運動期間中の約束事の一つとして、メディアコントロールに関する約束事も掲げています。

★メディアの使用は一日1時間までとする。

★メール、インターネットの使用は午後9時までとする。

ちなみに、前回(11月)結果は、「メディアの使用時間は一日1時間以内とする」の達成率48%、「メール、インターネットの使用は午後9時までとする」の達成率58%でした。テスト前でさえ半分ぐらいの達成率ですから、平素はもっと低いと見込まれ、課題を再認識したところです。

先日の市PTA研究大会田平大会には、地元開催でもあり、(オンライン参加を含め)多くの方々にご来場いただきました。その中で、田平地区小・中学校の取組として、毎週月曜日を「ノーメディアの日」と称し、週1日(月曜日)ゲームをしない、スマホを触らないなど、電子メディアの休息日を設け、メリハリのある家庭生活を築くことの紹介がありました。兄弟姉妹のいるご家庭を考慮し、小学校・中学校同日で運動を展開しています。中学校を振り返ると、単発的な呼びかけに終始し、継続した指導ができていなかったと反省したところです。最初は強制でも、いずれは自分自身でゲームやスマホの使用時間をコントロールできることをねらった取組です。

改めて、ご家庭でも、このメディアコントロールについて、話題にいただければ、ありがたいです。